

注) 募集の対象は、対面授業とオンライン授業のどちらの授業形態であっても受講が可能で、E-mail(電子メール)の送受信を含みご自身でパソコン操作を行える方のみです。

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科目名	担当	曜日	時限	授業時間	定員
近世の日本史 I	神崎 直美	月	3	1時限 9:15~11:00 2時限 11:10~12:55 3時限 13:45~15:30 4時限 15:40~17:25 5時限 17:35~19:20 *時間帯は変更される場合があります。	若干名
地方自治論	土屋 正臣	金	2		
経営分析 I	山田 優子	木	3		
エネルギー科学基礎	ティ ティ レイ	木	2		
生活と化学物質 I	八木 創	木	1		
ジェンダー論 I	大橋 稔	木	2		
接客英語 I (CR 英語)	三國 信夫	木	1		

ホームページ上で最新の情報を確認後、お申込み下さい。

- 春学期の授業は4月11日(金)から始まります。
- 受講人数により開講しない場合があります。
- 曜日が異なる科目は複数選択可ですが、曜日が同じ科目は複数選択できません。
- お申込み後の科目変更はできません。
- 社会情勢及び、授業担当者の都合によりオンライン授業(オンデマンド)に変更する可能性があります。そのため、対面授業とオンライン授業のどちらの授業形態の場合でも受講可能な方を募集します。
- オンライン授業(オンデマンド)の場合はご自宅等での受講となり、インターネット通信環境・インターネットに接続可能な端末等が必要です。大学の端末やシステム等のご利用いただけません。通信料などは受講者負担です。端末の接続や操作方法等のお問い合わせはお受けできません。
- 授業によっては、受講時にご自身の端末を持参して頂く場合があります。

- 受講に関する連絡や講義資料の配布はE-mail(電子メール)が基本です。資料を受信できるE-mailアドレスでお申込みください。
- 成績評価は行いません。学期末試験の受験はできません。但し授業で小テストの実施がある時は、成績評価に関わらず受けていただく場合があります。

(2) 場 所

城西大学／城西短期大学（城西ベースカレッジ）

東武越生線川角駅から徒歩約10分。

※公共交通機関をご利用ください。

- 大学シャトルバスのご利用はできません。
- 大学駐車場のご利用はできません。大学周辺駐車場のご紹介は承れません。



2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき 10,000円
- (2) その他 教科書等の教材は自己負担によりご用意していただきます。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 **2025年2月28日(金)** [必着]
- (2) 申込先

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

電話 049-271-7795

E-mail extension@josai.ac.jp

- (3) 申込方法

下記のForms(受講申込フォーム)よりお申込みください。送信後に受付の自動返信メールが届きます。

電話・その他のお申込みは受け付けておりません。

「大学開放授業講座 城西大学 2025 年度春学期受講申込フォーム」



<https://forms.office.com/r/mhCdXdWVcM>

※受講の可否および受講決定科目は、申込締切日以降に申込者全員へお知らせします。

(4) 選抜方法

定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定します。

(5) 受講手続

受講可能な方へ受講手続書類を送付いたします。期日までに書類の返送と受講料納入等の受講手続きをお願いします。

お申し込みから受講開始までの期間が短くなりますのでご了承ください。

(6) その他

○一旦納入された受講料につきましては、お返しすることができません。

但し、受講人数により開講されない場合のみ受講料を返金いたします。

○次に該当する行為があった場合、申し込み手続き中もしくは講座受講中であっても、受講をお断りする場合があります。この場合も、受講料をお返しすることはできません。

a. 本学の授業実施方法、開講内容、申し込み手続き方法等に対してご賛同いただけない場合

b. 講義の進行に影響が出る行為があった場合

c. 本学学生や本学学生の保護者からのクレーム等を受けるような行為があった場合

以上の点につきましても、予めご了承くださいませよう
お願いいたします。

4 各授業科目の概要及び担当教員

<p>近世の日本史 I (神崎直美) [春学期]</p>	<p>「大名夫人の寺社参詣」</p> <p>江戸時代の大名夫人の寺社参詣について、日向国延岡藩主内藤政順の奥方であった充姫、後の充真院(幕府の大老・井伊直弼の姉)を事例として説明します。</p> <p>充真院が訪れた寺社は鎌倉の光明寺、岡崎の大樹寺・西光寺、大坂の高津宮・新清水寺・安居天神・四天王寺・住吉大社、讃岐の金毘羅などです。これらの寺社参詣の実態を明らかにしながら、充真院の寺社参詣における姿勢やその人物像についても分析します。</p> <p>さらに、各寺社について現在の様子を撮影した写真データを映写して、受講生の皆さんに仮想寺社散策を味わっていただきます。</p> <p>教科書：神崎直美著『幕末大名夫人の寺社参詣一日向国延岡藩内藤充真院・統一』 岩田書院、2021年4月刊行</p>
<p>地方自治論 (土屋 正臣) [春学期]</p>	<p>この授業では、地方自治体に関わる諸問題の考察を通じて、地方自治とは何か、今後どうあるべきかを議論し、地方自治に関わる政策課題解決のための知識や技能の習得を目指します。講義内容に基づいて、適宜チャットによる議論も織り交ぜるため、パソコンやタブレットの持参を推奨します。</p> <p>教科書：特になし 持ち物：ノートパソコンもしくはタブレット端末</p>

<p>経営分析 I (山田 優子) [春学期]</p>	<p>会計は「ビジネスの言語」といわれ、企業にとって必要不可欠なものである。すなわち、企業は事業活動の結果を帳簿に記録し、財務諸表を作成しなければならない。</p> <p>財務諸表は、企業を取り巻く利害関係者がその企業の財政状態および経営成績を理解するうえで重要なだけでなく、企業内部での経営管理にも役立つ。</p> <p>本講義では、企業が外部に公表している財務諸表を利用して行う財務諸表分析と、企業内での業績管理（利益管理、資金管理等）のさまざまな手法を理解することを目標としている。</p> <p>本講義の目標は、財務諸表の構造・読み方・分析等の基礎知識（ビジネス会計検定3級合格程度）を習得することである。</p> <p>講義は毎回「(前半) 知識のインプット・(後半) ワークショップ」のセットで行う。会計学に関心があり、ワークショップや課題にも主体的に取り組む意欲のある学生を歓迎する。</p> <p>教科書：『ビジネス会計検定試験 公式テキスト3級』中央経済社 持ち物：必ず電卓を持参すること その他：担当教員は、公認会計士として財務諸表監査やコンサルティングの実務経験があり、企業の実例を織り交ぜながら講義を展開する。</p>
<p>エネルギー科学基礎 (ティティレイ) [春学期]</p>	<p>現在、社会的にエネルギー問題が話題となるようになり、エネルギー源も多様化してきた。この講義では化学に必要なエネルギーの概念から始まり、後期の運動、位置、熱、電気、光エネルギーの相互変換に繋がる熱エネルギー法則（エントロピー）、電気エネルギー、運動エネルギーに関連する計算を中心に専門性を高め、幅広い見識を得ることを目的としている。</p> <p>本講義を通じて、ディプロマポリシーにおける「大学課程の化学に関する専門的な知識や技能を備え、地域社会や国際社会で活躍できる能力」を身に着けることを目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エネルギー利用の歴史。火の利用から始まるエネルギー利用の歴史を理解する。 2. 熱機関（外燃機関、内燃機関）、蒸気機関を理解する。 3. 化学熱力学1。熱力学第一法則（エンタルピー）を理解する。 4. 化学熱力学2。熱力学第二法則（エントロピー）反応熱と熱効率を理解する。 5. 発電の原理、蒸気を用いる発電を理解する 6. 運動エネルギーを電気エネルギーに変える。直流と交流を理解する。 7. 中間試験。 8. 石油の起源。生物成因論、無機成因論、石油分解菌合成説を理解する。 9. 石油の成分、組成と分離を理解する。石油の埋蔵量、オイルサンドの分布と埋蔵量を理解する。

	<p>10. 石炭の起源・埋蔵量・種類を理解する。 11. 石炭の利用。石油だけに偏らない効率的利用を理解する。 12. 天然ガス（天然ガスとメタンハイドレート）について理解する。 13. まとめ。</p> <p>教科書：毎回試料を配布し、特に使用しない予定。 持ち物：筆記用具 その他：参考書：①エネルギーの科学 第2版、（人類の未来に向けて）安井伸郎（著）</p>
<p>生活と化学物質 I （八木 創） [春学期]</p>	<p>化学そのものを中心に据えながらその実用性や応用面などを通し化学と日常生活の結びつきについて講義を行います。授業は化学科教員全員が得意分野を中心として趣向をこらしたテーマを設定したオムニバス形式で進めます。以下のようなテーマを扱う予定です。</p> <p>誘電体 身の周りの表面科学 化石の話 魚の体色・模様はどのように決まる？ 生物の変態 生体分子とサプリメント（1） 生体分子とサプリメント（2） 混ぜるの化学 食品添加物 身の回りの金属錯体とその利用 分子の世界を知る・見る</p> <p>教科書：使用しません。 持ち物：筆記用具</p>

<p>ジェンダー論 I (大橋 稔) [春学期]</p>	<p>ジェンダー研究の視点から社会を見直すことを中心に講義を行います。</p> <p>ジェンダーとは、社会的文化的性差を意味しますが、近年ではSDGsや、多様性の議論の中において欠かすことのできない概念になっています。ジェンダーの視点から改めて社会の構造を見つめ直すことで、一人ひとりが豊かに生きることができる社会について考えたいと思います。また平等や正義の在り方についても考えます。</p> <p>本講義では、自分の問題としてジェンダーの課題を理解することができるよう、ディスカッションなども取り入れます。また補助教材として映像作品なども紹介する予定です。</p> <p>教科書：指定なし。必要に応じて資料を配布します。 持ち物：筆記用具。 その他：なし</p>
<p>接客英語 I (CR 英語) (三國 信夫) [春学期]</p>	<p>(1) 授業の概要 語学・基礎</p> <p>(2) 授業の目的 訪日外国人観光客が急増する昨今、接客業においても外国人観光客への対応が迫られています。この授業では、実際の接客場面でどのような英語表現を使用したら良いのか、具体的なシーンを想定しながら重要な英語表現を学んでいきます。</p> <p>(3) 学習成果 英語を通してコミュニケーション力が身につきます。</p> <p>(4) 授業の方法 講義 (30%) と演習 (70%) 特にディスカッション等には多くの時間を割く</p> <p>教科書：授業開始時に指定する</p>